

## 第2回 ICFシンポジウムの報告について

### 1 開催概要

- 開催日時 : 平成23年1月22日(土) 12:00開場 13:00開始
- 会場 : ニッショーホール(東京都港区虎ノ門2-9-16)
- 参加費 : 無料
- 主催 : 厚生労働省
- 協賛 : 財団法人厚生統計協会(現:一般財団法人 厚生労働統計協会)
- 協力 : 日本保健医療福祉連携教育学会  
一般社団法人 日本介護支援専門員協会  
ソーシャルケアサービス従事者研究協議会  
社団法人 日本社会福祉士会  
社団法人 日本医療社会福祉協会  
社団法人 日本精神保健福祉士協会  
社団法人 日本作業療法士協会  
日本ソーシャルワーカー協会  
社団法人 日本社会福祉士養成校協会  
社団法人 日本社会福祉教育学校連盟
- 参加者 : 154名

### 2 シンポジウム概要

社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会における「ICFの普及に関して、継続的な寄与をすべき」とのご意見をふまえて、昨年1月に第1回のシンポジウムを開催したところ、参加者の方々からも引き続き講演会等の開催を希望する多くのご意見をいただき、「第2回 ICFシンポジウム」の開催の運びとなった。

主に福祉・医療関連施設、教育分野に従事する約150名の方々の参加があり、「ICFの基礎から活用まで」及び「専門職の卒前・卒後教育におけるICFの活用」をテーマとした招待講演者による講演が行われた。前回同様、活発な質疑応答が行われ、ICFの教育・普及を目指すシンポジウムとして非常に有意義な機会となった。

本シンポジウムを契機としてICFに関する異職種間の情報交換及び連携が促進され、共通言語としてのICFの教育・普及が飛躍的に発展することが期待される。

【講演者等】

○『ICFの基礎から活用まで—大規模障害者調査を例にとって—』

独立行政法人国立長寿医療研究センター研究所生活機能賦活研究部部長

大川 弥生

○『専門職の卒前・卒後教育におけるICFの活用』

(1)「ICFの活用に向けた提案」

～回復期リハビリテーション領域のソーシャルワークの現場から～

医療法人社団輝生会初台リハビリテーション病院教育研修局（現：教育研修部）

SW部門チーフ 取出 涼子

(2)「精神障害者への支援とICF」

特定非営利活動法人じりつ 代表理事 岩上 洋一

(3)「保健医療福祉専門職の連携協働とその教育におけるICFの位置づけ」

～主としてリハビリテーション分野における実践から～

首都大学東京 健康福祉学部作業療法学科/大学院人間健康科学研究科教授

大嶋 伸雄

司会進行：厚生労働省大臣官房統計情報部企画課

国際分類情報管理室国際分類分析官 及川 恵美子

座長（前半）：厚生労働省大臣官房統計情報部企画課

国際分類情報管理室長 瀧村 佳代

座長（後半）：千葉大学医学部附属病院地域医療連携部教授 藤田 伸輔

総括：日本社会福祉事業大学大学院特任教授・

社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会委員長 大橋 謙策